

久永 日記

大府市の日本共産党・久永かずえ市議会議員が、折々の思いを綴ります。「日本共産党大府東後援会」のニュース（年に4回発行）に掲載しています。ご希望の方には「後援会ニュース」をお届けします。ぜひ、ご覧ください。

▽以下は、2018年8月発行の「後援会ニュース・2018年夏号」に掲載したものです。



地域づくりを考えたい

私には、高校生・中学生2人・小学生と4人の子どもがいます。その、それぞれの保護者懇談会が終わりまりました。先生も、子どもの良いところを見つけ

て学校の様子などを伝えてくださいます。学校では、頑張っているんだなあ：と思いながらも、家に帰るとだから生活の子どもたちに、母は黙ってはいられません。家がホッとできる場になっている証拠だから「まあいいか」と思える時と、「時間割は前の日にやってよ!」「服は脱いだら洗濯カゴに入れてよ!」：あげればきりがありません。

そんな愚痴や悩みを、同じ学童保育所に通うお母さんたちと一泊キャンプを通じて、より深く話げできました。いつも子どもに優しく、子ども目線で寄り添った子育てをしていると思っていたのに「私、子どもにきつい言葉をかけちゃうんだよね」と、自分を責めるママもいました。

今は少なくなった「井戸端会議」は、忙しいママ同士で共感したり、情報交換したりして、ときにはママのお悩み相談所、ストレス発散の場、頑張る力になっているのですね。

地域のつながりが希薄な今の時代に何ができるのか？

地域づくりをどの様にしていくのか。これが私の新たな課題になりそうです。

